

進路情報コーナー「進路だより」<第10弾>

「冬休み特集！～卒業後の生活に向けて～」

内容

- ・家庭での進路指導・・・・・・・進路指導の視点で考える冬休みの過ごし方
- ・就労に向けた高等部生の取組・・・紹介「就労促進フェア（県北地区）」
- ・将来への備えと準備・・・・・・・紹介「年金セミナー（高等部保護者進路研修）」

12月26日（金）から冬休みです。お正月や家族の行事などを楽しみにしている児童生徒が多いと思います。家庭生活の充実はもちろん、休み明けの生活の準備期間としても有効な期間です。今回の話題を参考にしていただき、充実した冬休みをお過ごしください。

1 家庭での進路指導

「進路指導の視点で考える冬休みの過ごし方」

冬休みは家庭生活における経験を増やすにも有効な期間です。目標を達成したり、毎日のように取り組んだりすることで、生活技能やコミュニケーション能力を向上させながら、「分かる」「できる」「認められる」経験を積み重ね、就労感や自己有用感を高めることにつながります。ぜひご家庭で取り組んでみてください。

参考

- ・お手伝いを設定する・・・・・・・例：テーブル拭く、下膳、掃除 など
- ・身の回りのできることを増やす・・・例：着替え、使ったものの片づけ など
- ・日課に目標を立てる・・・・・・・例：就寝時間、宿題の取り組み方 など
- ・お出かけをする・・・・・・・例：JRやバスを利用してみる など
- ・将来の話を話題にする・・・・・・・例：進路、収入、自動車免許 など

2 就労に向けた高等部生の取組

「就労促進フェア（県北地区）」

11月28日（金）に能代山本広域交流センター等を会場に開催された令和7年度秋田県特別支援学校就労促進フェア（県北地区）に、就労を目指す生徒を中心に参加しました。

競技選手、発表者、参観など、それぞれの参加の形は異なりましたが、他校（県北地区）の高等部生や企業の方との関わりから多くの学びを得る機会となりました。

参加した高等部1、2年生にとって、今後の目標設定や進路希望を考える際の参考となりました。

内容1 「障害者雇用に係る事例発表」

地域企業の就職担当者を対象とした「就労を目指す生徒の実践発表」には、発表者として高3 成田 葉さんが参加しました。発表では、入学から進路希望を決めるまでの学習の様子や気持ちの変化、現場実習や就職につながるまでのエピソードを紹介しました。

同会場では「障害者雇用と職場定着に向けた企業の取組」として、(株)大同観光(代表佐々木氏)から会社の取組が紹介され、参加した高等部生は多くの刺激と学びを得ることできました。



企業の実践発表



本校3年生が進行しました



高3 成田 葉さん

内容2 「第14回秋田県特別支援学校技能競技会「練成会」(県北地区)」

「練成会」は4競技(ビルクリーニング、喫茶サービス、縫製、ワード・プロセッサ)が行われました。本校から各競技に4名が出場しました。



・ビルクリーニング競技

高2 山谷 光星さん【銅賞】

(ポスターにも掲載されました)



・喫茶サービス競技

高1 阿部 心彩さん【銀賞】



・縫製競技
高1 畠山 萌子さん【銀賞】



・ワード・プロセッサ競技
高1 杉山 明莉さん

・出場選手



3 将来への備えと準備 「年金セミナー（高等部保護者進路研修）」



12月18日（木）にPTA進路研修会が行われました。日本年金機構鷹巣年金事務所より講師をお迎えし、「障害基礎年金について」講話をいただきました。障害年金の概要、手続き時期や手順など詳しく講話をいただきました。詳しくは、配付済みの「進路の手引き」に記載しておりますので、冬季休業中に、ご家族でご覧になっていただきたいと思います。また、ご不明な点がございましたら、担任または本校進路指導部までお問い合わせください。